須恵町議会×PTA 役員 須恵町未来予想図カフェ



(ワークショップ) 報告書 令和7年6月27日(金)

開催日	令和7年6月27日(金) 19時00分~21時00分
開催場所	須恵町役場 保健センター2 階 会議室
出席議員	12 人(全議員)
参加者(団体)	PTA 役員 25 人
出席職員	梅野議会事務局長・白水課長補佐・吉開係長
テーマ	子どもたちを取り巻く、学校内外の環境について

1. 各班で出された意見

①通学路が狭い場所がある

通学路・安全確保

- ②通学路が細い(安全ではない)
- ③歩道が狭い
- ④横断歩道を渡っていない
- ⑤東中学校の子どもの通学路整備(校内)
- ⑥第二小:お宮と健康広場を繋げる橋劣化
- ⑦子どもを見守る大人が少ない
- ⑧子どもたちの遊び場、児童館がない 遊べる施設
- ⑨子どもの集まれる場所
- ⑩外で遊ぶ場所が少ない
 - ⑪公園がない (ボール遊び等)
 - 迎図書館
 - ⑬避難所にならない立地(東中)
 - (4)給食室の老朽化

※給食問題

- 15給食問題
- 16中学校給食
- (17)プール授業

学校教育

⑱育成会に入っていない家庭が多い 保護者の温度差

- ⑩家庭教育の格差
- 20子どもの医療費

1班

2. その改善策及び新たな取り組みの提案

②町 P 連から町へ要望書提出

通学路・安全確保

- ②通学路でのスピード制限
- ②通学路の見守りの人を増やす
- ②登下校時の見守る人を増やす
- ②歩道を広げる
- 26道路の拡張工事
- ②学校が安全な通学路を指定する
- ②シニアクラブの協力
- ②警察との協力
- ③ ボール遊びができる公園を増やす 遊べる施設

- ③1)※児童館
- ③2コミュニティセンターの開放
- ③各区公民館の開放
- ③自治体公民館の開放
- ③家ばかりではなく広場をつくる(安心して遊べる)
- 36給食室全改装

給食問題

- 37給食センター
- 38給食センターをつくる
- ③9給食にする
- ⑩中学校も給食にする
- ④プール授業(水泳)はプロに 学校教育

- 迎親の学びの場(非認知能力の必要性) 保護者の温度差
- 43)育成会に入る人数を増やす話をする機会をつくる
- 4組合加入を促進する
- 45保護者協力が必要
- 40通学路の見守りの人を増やす

通学路・安全確保

④ 道路の拡張工事

48公共施設の開放

遊べる施設

御給食センター作って

給食問題

50メリットある組合作り

保護者の温度差

3. 委員会で継続調査を行ないたい意見

(14)(16)(17)(27)

4. 町長・執行部への提言を行ないたい意見

(5)(6)(17)

5. 一般質問につなげたい意見

(15)(19)

6. 未来予想図カフェを終えて(議員コメント)

PTA 役員全員が中学校の給食の必要性がある、給食センターは作れないのかと 言われている。 子どものアンケート結果とはずれが出ているため、 再度保護者生徒 のアンケート調査実施の必要性あり。

子どもの遊び場:公共施設の開放、公園整備、児童館設置の必要性。今後要検討。 通学路においての安全確保では、コミュニティ等での見守りの希望が出ていた。 誰がどのように見守るかは要検討。

1. 各班で出された意見

- ①中学校を給食に
- ②給食室の老朽化
- ③子どもが遊べる公園がほしい
- ④公園でボール遊びができない
- ⑤長期休暇の過ごし方(場所がほしい)
- ⑥通学路の安全

2 班

- (7)レインボーロードにごみの投げ捨て、草が伸びている
- ⑧小学校のプールの授業を再開してほしい
- ⑨地域でのコミュニケーション不足

2. その改善策及び新たな取り組みの提案

- ⑩給食センターを設置・・・①②
- ①予算を早くつけてほしい・・・①②
- ②公園を作るための知恵~署名活動・・・③
- ③親同伴ならボール遊びを許可する・・・④
- ⑭反対する人と子どもを交流させて味方にする・・・④
- ⑤公民館、町内施設、アザレアホール等の開放・・・⑤
- ⑯高齢者優先にも思えるが、開放した施設で高齢者に見守りをしてもらう・⑤⑮

- ①学童の定員を増加・・・⑤
- (18)学校にエレベーター設置を相談したい(障がい者の受け入れ)
- ⑨通学路の見直し・・・⑥
- ②新町民への呼び込み・・・ 9
- ②夏休みにプールを開放・・・⑧

3. 委員会で継続調査を行ないたい意見

(1)(2)(3)(4)(5)(8)

4. 町長・執行部への提言を行ないたい意見

(3)(4)(8)(16)(17)(18)(21)

5. 一般質問につなげたい意見

全部。特に(10(16)(18)(21)

6. 未来予想図カフェを終えて(議員コメント)

議会は、次代を担う子どもたちのために、何ができるか、どこまでできるか、より 深く考えねばならないと感じた。

活発な意見交換ができた点が非常に良かった。給食センターや公園などのハードの 整備は誰しも願うものであるが、大きな資金を伴うものであり、執行部との協議の 中で進めなければならない。また、給食・公園などは、一般質問でも何度も取り上 げており、積み上げてきた議論の蓄積が議会にはある。

PTAの皆さまには、署名活動に意欲を燃やすなど、真剣さを感じる。子育て世代 が元気に活動するのは町にとっては望ましい。

この意見交換で出た論点を、議会がどう生かすかで我々の存在価値が問われると思 うので、早急に次の段階に進めたい。

1. 各班で出された意見

- ①中学校の給食化
- ②中学校の昼食時間が短い(食育や咀嚼回数を考慮して)
- ③先生と生徒の関係が希薄の場合有り(個人差がかなり有るように感じる)
- 3 班 ④授業中に集中できない
 - ⑤先生不足ではないか
 - ⑥部活の充実
 - (7)夏季制服があるのに運動服での登下校をしている(夏季制服の必要の有無)
 - ⑧不登校の生徒の対応について

- ⑨通学路の安全性の確保
- ⑩小学校への送迎において駐車場での事故が心配
- ⑪子どもたちの遊ぶ場所が無い (ボール遊び)
- ②子どもたちの使える施設・公園を整備してほしい
- ③組合未加入の子どもの育成会参加
- ⑭地域行事への子どもたちの参加
- ⑤PTA のイベントを計画実施
- ⑯スマホ利用について(性教育への影響)

2. その改善策及び新たな取り組みの提案

- (7)給食の外注化(準備時間を削減して食事時間の確保)
- 18予算を上げて給食化の実現を
- ⑩先生の増員
- 20不足の先生を一般公募により補充
- ②不登校になった理由別に対策
- 22不登校の対応を五校にて協議
- ②インフラ整備
- ②通学路の見守り人数の増員
- ②小中学校の給食センターの設置
- ②給食を外注(週2~3回)
- ②給食作業者を有資格者へヘルプ要請
- ② 不登校等の相談窓口の設置
- ②9学校に来たくなるイベントを増やす (遠足等)
- 30不登校への対応として保護者を公募する
- ③ガードレール・歩道の整備
- ②大きな公園の建設

3. 委員会で継続調査を行ないたい意見

(1)(2)(6)(7)(8)(9)(10)(11)(12)(13)(14)(18)(20)(21)(24)(25)(28)(29)(30)

4. 町長・執行部への提言を行ないたい意見

127891011122128293132

5. 一般質問につなげたい意見

(1)(2)(8)(10)(12)(28)(31)

6. 未来予想図カフェを終えて(議員コメント)

中学校給食実施校との部活競技の対戦等にて生徒の体格の差を感じておられ、発育・欠食等の観点から中学校の給食化の要望をかなり強く感じた。

不登校生徒への対応を気にしておられる保護者が多い現状が確認できた。

遊び場の確保や登下校での安全性など子どもたちへの良い環境つくりを思っておられることを再確認できた。

保護者からPTA役員への要望が多く、対応に苦慮されている状況を知った。 今回の未来予想図カフェは、役員の方にとっては日頃の思いや考えを話せる場と なり、抱える荷が少し軽くなったのではないか。

これからの議員活動に活かせる貴重な意見を得る良い機会になったと思う。

1. 各班で出された意見

- ①中学校に給食を(現状、ランチサービス対応) 食
- ②給食が無いため弁当が負担
- ③学力低下の情報が伝わっていない

学力

④学校が古い

施設

- ⑤放課後に遊べる場所が少ない
- ⑥ボール遊びができる公園を指定してほしい
- ⑦体育施設の老朽化
- ⑧サニー前の信号無視が多い

通学路

- ⑨歩道が狭くて危ない
- ⑩防犯を含め街灯を増やしてほしい

地域

- **4班** ①コミュニティの活用
 - ⑫若い世代の組合加入率
 - ③スマホ依存が深刻

学校内外

2. その改善策及び新たな取り組みの提案

- (4)給食を小学校から運ぶ
- ①無料塾を作る
- 16レインボーロードの高架下を活用
- ⑪建替え
- ®スマホとAIを学ぶ機会
- ⑩組合に入るメリットを作る
- 20先生を増やす (ボランティアを含む)

9/11年で増下す(かフィアイ)で召

- ②土地の所有者に許可をもらう
- ②警察による定期的な講習会(コミュニティ事業)

3. 委員会で継続調査を行ないたい意見

(3)(5)(6)

4. 町長・執行部への提言を行ないたい意見

(3)(5)(6)

5. 一般質問につなげたい意見

(4)(7)(17)

6. 未来予想図カフェを終えて(議員コメント)

時代の流れとともに、子どもたちを取り巻く環境は、大きく変化しています。現在、子育て奮闘中の役員の皆さんに、子どもを見守る親としての率直な意見をいただきました。ひとつの意見が出されると共有する部分も多く、子ども、そして学校に対する思いが強いことを感じました。今回の意見を踏まえ、子どもたちの成長と教育の環境を良くするべく、ひとつでも意見が実現できるように取り組んでまいります。

1. 各班で出された意見

- ①給食費の無償化
- ②中学校に給食を
- ③子ども達の(ボール遊び等が可能な)遊び場づくり
- ④教員のなり手不足や負担軽減対策
- ⑤夏休みなど長期の休みに保護者が合わせられないので、子ども預かり制度の創 設

5 班

- ⑥子どもの安全(通学路や子ども110番の家周知等)
- ⑦教科書等の置き勉対策
- 8保護者会と各種団体の関係

(権利は主張するが義務を果たさない人が多くなった)

2. その改善策及び新たな取り組みの提案

- 9給食センターの設置
- ⑩休日の学校開放
- ①保育園・幼稚園との連携

- 迎教師の増員
- ③各 PTA の連絡協議を行い、共通認識を高める
- ⑭子どもを育てる環境の無償化で少子化を防ぐ
- ⑤さらなる地域移行の推進。外部講師への委託・専門教科の外部委託
- (例えばプール教室事業社などと業務委託等)
- ⑩通学路等の子どもたちの安全については、地元区長に改善要望書を提出
- (17)各学校の老朽化による建て替えや補強等及びバリアフリー化
- (エレベーターの設置を含む)
- ⑱ボール遊び等が出来る大きな公園建設及び空調設備を有する施設の建設
- ⑲教科書の PDF 化を図る(インターネット)
- 3. 委員会で継続調査を行ないたい意見
 - (1)(2)(3)(5)(6)(9)(10)(14)(15)(17)(19)
- 4. 町長・執行部への提言を行ないたい意見
 - (1)(3)(15)(17)(18)(19)
- 5. 一般質問につなげたい意見

(15)(18)

6. 未来予想図カフェを終えて(議員コメント)

今回は「子どもたちを取り巻く学校内外の環境について」という大きなテーマで、 PTA 役員の方がどのような意見を持って来られるか心配でしたが、多種多様な意 見を拝聴できたいへん有意義な会でした。

PTA 役員のなり手が無いとよく耳にする中で、子どもたちのために役員を買って出た方たちに、お忙しい中集まって頂いたことに感謝したいと思います。

自分自身、子育てから離れているとはいえ、今回の未来予想図カフェにおいて、 十数年前に地区の子ども会や育成会をしていた頃を思い出しました。それなりに子 どもたちのために一生懸命だったと思います。そして、今回、参加いただいた PTA 役員の方も、同じように「子どもたちのために」頑張ってあると思います。

現在の子育て世代の方は、一般的に、共働きしないと生活が成り立たない状況(あるいはひとり親の場合も含め)の中で「権利は主張するが義務を果たさない」人が増えたように感じています。

そこで、ネットで見た会話を5班で紹介しました。

ムーミン:「義務ってな~に?」

スナフキン:「やりたくないこと、したくないことをすることさ」

こんな会話がなぜか心に刺さります。皆さんはどう感じたかは解りませんが。 今回、給食・教育・施設関連など、子どもたちを取り巻く環境を含め PTA 役員 の方と意見交換が出来たことは大変良かったと思います。

1. 各班で出された意見

- ①不登校児童等の対応
- ②不登校への対応
- ③教員不足
- ④学力低下×2
- ⑤昔と今の勉強の教え方の違い
- ⑥障がい者や怪我をしている人が利用するトイレがない
- (7)給食室の老朽化
- ⑧給食室の整備
- ⑨中学校給食
- ⑩給食費の問題
- ①通学時間帯に一方通行の道路を車がスピードを出して通る
- ②小学生・中学生の交通路の問題
- (3)公園ボール遊び
 - ⑭ボール遊び場がない
 - ⑤遊び場の確保
 - ⑯遊び場(公園等)がない
 - ①公園、遊び場の数
 - 18通学路のゴミ
 - ⑩鹿等の動物や草木の生え

2. その改善策及び新たな取り組みの提案

- ②がっくばらんに PTA との話し合いの場を作る
- ②勉強の方法(今現在の)簡単でも良いのでポイントを保護者へ配布
- ②学力向上、放課後分からない人が受けて良い授業する
- ②予算をつける
- 24給食室の整備
- ②給食にする
- 20給食を小学校から中学校へ持っていく

6班

- ②給食センターをつくる
- ② 天神の木交差点の整備
- ③町として公園をつくる
- ③ボール遊びが出来るような広めの公園をつくる(危険な遊具はいらない)
- ②公園利用について話し合いの場をつくる
- ③ボールが出ないようにネット大きく、声は我慢
- ③地域住民の理解(ボール遊び)
- ③ 一小自然学習園の整備
- 30美化作業の実施(児童生徒の作業範囲を広める?)
- 3. 委員会で継続調査を行ないたい意見

(1)(2)(3)(4)(5)(13)(14)(15)(16)(17)(20)(21)(22)(30)(31)(32)(33)(34)(35)

4. 町長・執行部への提言を行ないたい意見

①~!9全て

5. 一般質問につなげたい意見

(13)(14)(15)(16)(17)

6. 未来予想図カフェを終えて(議員コメント)

不登校児の問題、学校での勉強のペース(宿題の要点を知り子どもに教えたい)、中学校の給食について、通学路における危険、子どもたちの遊び場(公園など)が少なく、ボール遊びも出来ない等々、保護者の方々の目線で普段から考えている問題点や思いを知ることができ、とても有意義な時間だったと思います。それぞれの問題提起について何か出来ることを、今後模索していきたいと考えています。

総括

PTA 役員の方が、積極的に自分の考えを持って参加されていて、活発な意見交換ができた会になったと思う。これは、廣瀬会長、矢野前会長による事前に内容の詳細を周知したことによる影響が大きかったと思う。

校内的に問題視されている内容として、①中学校の給食化、②不登校子どもへの対応、 ③小学校給食室の老朽化であった。

校外的には、遊ぶ場所の数、そこでのボール遊びが出来ない、通学路の安全性、組合未加入による育成会の子どもの減少、駐車場での送迎時の事故等の心配であった。

それに対する改善策や提案として、①中学校の給食化については、予算化をして給食セン

ターを建設、小学校の給食室を利用し中学校の分まで作る等の意見があった。また、中学校の給食化は保護者へ賛否を問うアンケート調査実施の必要性の意見もあった。②不登校の子どもの対応については、相談窓口の設置、学校に来たくなるイベントを増やす、対応できる保護者の公募等の意見があった。

校外的な課題の改善策や提案としては、ボール遊びが出来る大きな公園の建設、公園利用 について話し合う場をつくる、ボールが出ないようにフェンスの改善、ガードレール・歩道 の整備等の意見があった。

未来予想図カフェ参加者のカフェに対するアンケートについては、各校のPTA役員の考えや思いを積極的に意見交換できる場になって、共通の認識が多かったことが確認できて良かったとの感想や、また議員と和やかに意見交換が出来て良かったと思っている方が多くおられた。開催について概ね好印象を持っておられた。

議会については議会だよりを必ず読んでいる 26%、映像配信の視聴したことがある 17% であり、議会に対する関心は低いことがうかがえる。これについては議会を周知する効果的 な対策を検討しなければならない。

議員については良い印象として、危惧している事案に対して、提案や打開策を考えて、早速行動に移す議員の存在で、より良い須恵町になっていく期待感があり、このような気持ちを持っておられることはプラスである。

一方、議員への悪い印象として、「前向きに検討するのか疑問に思う」、「予算が無い現状で数年では変わらない期待感無し」、「なぁなぁになっている様に感じた」、「前向きさを感じられなかった」等、議員への不信感をお持ちの方や、今回の対応に対して議員の無気力さを感じた方もおられたことはマイナスである。

今回のカフェで意見を聞いたことにより議員たちの今後の行動で判断するとの意見もあり、議員として襟を正していかねばならない。

議員側からの要望により実施している「未来予想図カフェ」であり、参加者が落胆するような態度は慎むべきであり、カフェをポジティブ思考の場にしていかなければならない。

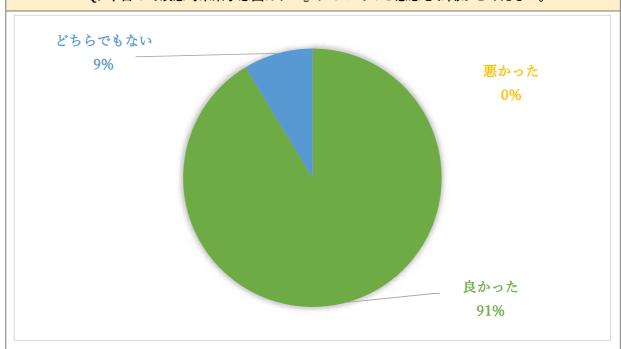
当日の進行の反省点として、模造紙を大きくしたためテーブルが小さく感じた、当日の作業工程を事前周知してスムーズな進行につなげる、意見発表時は模造紙をホワイトボードに貼ってから指示棒での説明等があり、次回に向けての協議が必要である。

今回の貴重な意見を各議員が一般質問の参考にしたり、各常任委員会では継続調査、町長・ 執行部への提言につなげたり等の議員活動が求められると考える。

須恵町議会×PTA 役員 須恵町未来予想図カフェ アンケート結果

回答 23 名 (回答率 92%)

Q. 本日の『須恵町未来予想図カフェ』についてのご感想をお聞かせください。



- ・現在の須恵町の子ども達を取り巻く環境、これからの須恵町の未来をより よくするための課題等を話すことができ、よかったと思います。
- ・他校の PTA の方、議員さんの意見を直接聞くことができてよかった
- ・皆が考えていることは同じだと感じれたから。
- ・気楽に発言できた。
- ・町 P の視点・議員さん方の視点で町や子供たちのために色々な協議ができたから。

感想

- ・共通テーマだったことで幅広い視点から意見交換でき、日頃感じていた課題も共 有しやすかったです。否定しない雰囲気や班での対話形式も話しやすく、他の保 護者や議員の視点から新たな気づきが得られました。今後もこうした場があると ありがたいです。
- ・色んな方の意見が聞けた。
- ・いつも思っていたことを、町政に関わっている方々と直接的に対談できたことが 貴重でありがたかったです。
- ・他の PTA の方々のいろいろな意見が聞けてよかった。

- ・他校の PTA や議員さんとの顔合わせや交流が出来て良かった。
- ・参加した多数の方は言いたい事を言えたのではないかと思います。
- ・実現する予定があるのかが疑問の為
- ・議員の方々を始め、他の学校のPTA役員の方と学校の課題について話し合う ことができて本当に良かった。悩んでいるところは一緒だと思った。
- ・議員、中学校 PTA、小学校 PTA それぞれの問題点や意見を聞くことができた。
- ・意見を言えたことはいいが、それを前向きに検討してくれるのかどうか疑問に 思ったから。
- ・共感できる内容が多かった事で須恵町に必要な事が再認識出来ました。この会に 参加した事で、少しずつでも変化に繋げれるよう、努めたいと思える貴重な経験 になりました。ありがとうございました。
- ・ 須恵町の事を良くしたいと願う保護者の方々の意見を、町議員の方々に聞いても らえる貴重な時間を頂けたから。
- ・それぞれ感じている問題点を知ることができ、みんなの感じている問題点がほと んど同じだったので、これから改善していかなければいけないことが明確になっ たように思うので。
- ・町議会議員に直接意見を言える場はなかなか無いので良かった。

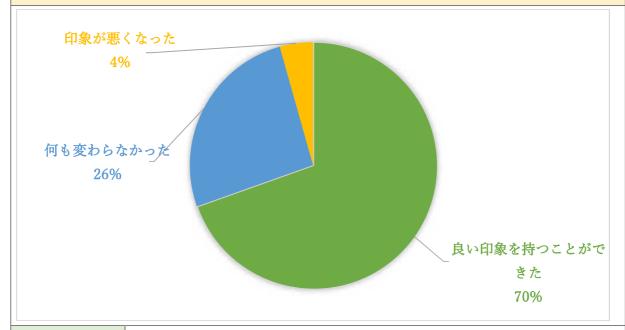
良い印象としては、他校のPTA役員さんと共通のテーマで幅広い視点から意見交換ができ、共通の考えや思いを知る良い機会になったとの感想が多く、議員と直接に意見交換できたことを感謝している方もおられました。否定しない雰囲気や班での対話形式も話しやすかった等、これからに期待する声も多くありました。

議員コメント

「良かった」と思っていただけた方が91%おられ、安心した半面、「実現する予定があるのか」や「意見について前向きに検討してくれるのか」などの疑問をもたれている方については、説明不足であったと反省しています。今回の未来予想図カフェは、会の冒頭でもご説明申し上げたとおり、議会報告会を兼ねた意見交換会という位置づけであり、PTA役員のみなさまが日ごろから子どもを取り巻く環境について感じておられることを直接お伺いする機会であり、そのご意見を今後の議会活動に活かすというものです。ですから、みなさまに、本当の意味で「やっぱり未来予想図カフェに参加してよかったね」と思っていただけるよう、これからの議員活動が大切だと感じております。

すべてのご意見がみなさまのご期待に沿える結果になるとは決して言えません。町 の課題は多岐にわたり、予算を伴うものでもあるため、教育問題にだけ予算を多く 充てるということはできない、ということはご理解いただけているものと思います。しかし、みなさまからのご意見は町政運営の改善点や新たな視点として非常に重要な財産であることも間違いありませんので、あらゆる年代の町民のみなさまが「住んでよかった」と思っていただけるよう、これからも町民の声を大切に、積極的な対話に努めてまいります。

0. 『須恵町未来予想図カフェ』に参加して町議会議員の印象はどうでしたか。



- ・笑顔でたくさんお話しができて、とても良い印象をもつことができました。
- ・確約する言葉は出せないとは思うが、お金か無い現状は変わらないので、話し合った所で、数年で変わる事は出来ないのではないかと感じた。
- ・子供たちのこともちゃんと考えてくれてるんだと安心した。
- ・ひとつひとつの課題に対して、具体的な対策と提案を示していたから。
- ・初めての参加でしたが、終始和やかな雰囲気で、保護者や議員と率直に意 見交換ができたことに良い印象を持ちました。テーマも身近で話しやすく、 多様な意見を聞く中で新たな気づきもあり、有意義な時間となりました。
- ・気難しい方ではなく、和やかな方たちばかりでした。
- ・ 須恵町を良くするにはどうしたら良いかということを真剣に考えておられることが知れて、身近に感じることができたので。
- ・みんなの意見にきちんと向き合おうとする姿が印象的でした。

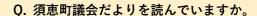
感想

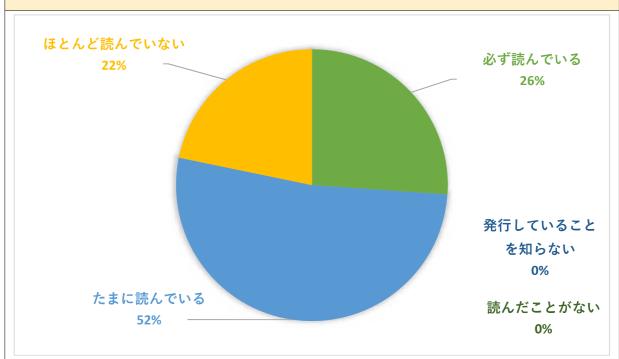
- ・2時間のなかで実際話した時間は30分もなかったと思います。もう少し話す時間があれば印象が変わったのかもわかりません。
- ・人脈を大事にすることは必要とは思いますが、なぁなぁになっている様に感じ取 れます。
- ・議員の方々も、学校のために色々と考えてくださっていることがわかり、課題を 共有することができたのでよかった。
- ・お一人だけ存じておりましたが、他の議員(他班)とは接点がなかった為印象についてはわかりかねます。
- ・前向きさが感じられなかった。
- ・町が良くなっていく為には、言うことは簡単だが難しさを言われた訳ではないですが、なんとなく感じました。それだけ変化を生むことは皆んなで同じ事を共感して、必要な事を実施して意思表示が必要だと痛感しました。皆んな我が町を良くしたい気持ちは同じだし、仲間がいる事を確認出来ましたので、変化を実現したいと思っております。
- ・自分たちが危惧している内容に対して、提案や打開策を考えてくれたり、早速動いてくれたりとより良い須恵町になるんだろうなぁと感じたから。
- ・今回出た意見を聞いたうえでの、行動で判断したい。

良い印象として、「笑顔で話しやすい」、「子どもたちのことを考えてくれているという安心感」、「須恵町をよくすることを真剣に考えている」、「身近に感じられた」などがありましたが、反対に、「なぁなぁになっている感じ」、「前向きさが感じられない」などの厳しいご意見もありました。議員の取り組み姿勢からそう感じとられてしまったということは、重く受け止めます。

議員コメント

アンケート結果が「何も変わらなかった」、「印象が悪くなった」が合計 30%もおられるのはとても残念な結果でした。議会側からの要望で実施している未来予想図カフェにもかかわらず、PTA 役員の方に、信頼感や期待感をもっていただけるような会にできなかった点は、これからの議員一人ひとりの活動で挽回していきたいと思っております。

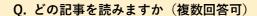


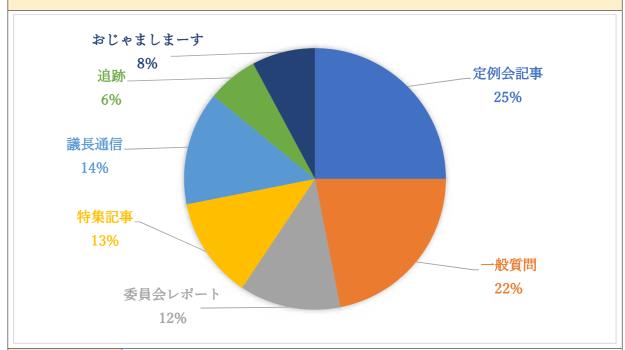


議会広報特別委員会では、議会活動を広く知っていただくために年4回、議会だよりを発行しています。編集からレイアウトまでそのほとんどを議員が試行錯誤しながら発行しています。手に取ってもらえるような表紙写真の選定や、記事に興味をもっていただくため、できるだけ町民の声を多く掲載するように努めています。今回のアンケートで、議会に興味をもっていただけていないのか、ほとんど読まない人が22%おられたことは非常に残念に思います。

議員コメント

議会だよりは紙の発行以外にも、須恵町のホームページからいつでも見ることができます。手に取ってみたくなるような、ページを読み進めていきたくなるような広報誌づくりに今後一層努めてまいります。町の広報誌と一緒にお手元に届いた際には、ぜひ議会だよりもご覧ください。





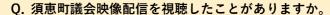
定例会記事が25%と一番読まれており、一般質問よりも多いとは思いませんでしたし、子育て世代の若い方々が定例会記事を多く読んであることに頼もしさを感じました。

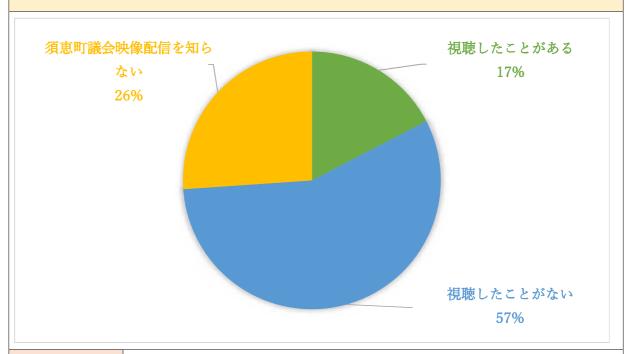
予算、決算等の重要な定例会記事に目を通していただくためには、まず、広報誌を手に取っていただかないと始まりません。手に取ってみたくなる広報誌ということで、議会だよりの表紙写真は「未来を担う子どもたち」として子どもさんの笑顔の写真を毎号掲載しています。笑顔がかわいらしい子どもさんの表紙の議会だよりを手に取って、ページをめくっていただけるとありがたいです。

議員コメント

それから、記事を読んでいただくという点では、広報誌に身近な方が登場すると、「ちょっと読んでみようかな」という気になるのではないかということで、できるだけ多くの町民のみなさまの声を掲載するよう努めています。議員がみなさま方にインタビューする場面もあるかと思いますが、その際は、どうぞ遠慮なくご意見、お考えを議員にお話しいただければと思います。

議会広報誌は、議会活動を町民のみなさまにお知らせし、議会と町民の間のコミュニケーションを促進するために発行するものです。議会での議論や決定事項をわかりやすくお伝えし、町政への関心を高めていいただくことを目的としていますので、これからも、みなさまに読んでもらえる広報誌づくりに努めてまいります。





須恵町議会の映像配信を視聴したことがないという人が 57%、そもそも映像配信を知らないという人が 26%いらっしゃいました。我々の周知活動不足を痛感しています。

私も若い頃、働きながら子育てをしていると、時間に追われ、議会に関心を持つ余裕がなかったですし、議員と会う機会もなく名前も知りませんでした。

今も若い世代の方は、私の知っているかぎり選挙に行かない人も多いようですし、 若い世代に限らず、国民の政治離れは進んでいます。

議員コメント

今回、PTAの若い世代のみなさんとワークショップを行い、議員の顔と名前を覚えていただけたのであればうれしいです。さらに知っていただくために、須恵町議会の映像配信をぜひご覧いただきたいです。映像配信にはライブ配信と録画配信があります。ライブ配信は、本会議の開会から閉会まで、議場での審議状況をそのままリアルタイム配信しています。録画配信は、過去の本会議や一般質問などを視聴することができます。未来予想図カフェで同じ班になった議員の過去の一般質問を見ることができますので、ぜひお時間のある時に映像配信をご視聴ください。

Q.須恵町議会へのご意見・ご要望があればお聞かせ下さい。

- ・須恵町が住みやすい町になりますよう、よろしくお願いします。
- ・須恵町に住んで良かったと思える町にして頂きたいです。
- ・新築の家が増えているので、今こそ若い世代への投資が必要だと思います。
- ・これからも地域住民や子供たちのために、ご尽力いただけますと幸いです。この 度は貴重な機会をいただきありがとうございました。
- ・町議会への意見ではないが、模造紙を使った話し合いは有意義だった一方で、 机がやや狭く作業しづらさを感じた。もう少し広いスペースがあると助かる。ま た、当日の段取りについては、事前に自然な形で詳細を案内してもらえると安心 感があったと思う。
- ・日々町の為にいろいろ考えていただきありがとうございます。子ども達がより 住みやすく、進学で町を離れたとしもまた戻ってきたいなと思えるような素敵な 町にしていただけると嬉しいです
- ・この企画で終わりではなく、すこしずつでも構いませんので、問題点が改善して 頂けるようにお願いしたいです。

ご意見等

- ・今回須恵町未来予想図カフェに参加することで、良い体験をすることができた。今後もこのようなことを行っていただければ課題を共有することができると思います。本当にありがとうございました。
- ・年配者に優しくするのは当然ですが、子供達、子育て世代にも住みやすい須惠 町にして頂きたく、PTAとして協力していきますので宜しくお願い致します。
- ・予算が課題としてあるのは十分に承知しています。予算含めて調整するのが議員 のお仕事と思います。給食の問題をなるべく早く解決してほしいです。よろしくお 願いします。
- ・今後見てみます m(__)m
- ・給食センターの件を是非とも前向きに検討してもらいたいです!
- ・今回出た改善すべきこと、その他町民の意見を聞き解決できることは早急にお願いします。
- ・この会が2回目、3回目と続き少しでも私たち子どもをもつ世代の意見が取り入れられ、子どもたちが健やかに過ごしていける須恵町になると嬉しいです!
- ・せっかく今回の会を行ったので、是非行動に役立てて欲しい。

今回のワークショップを通して、PTAのみなさまから議会への熱い期待を感じることができました。子育て世代である若い町民からの、ご意見ご要望をストレートにうかがえたのは、議員一人ひとりにとって大変刺激になりました。

特にご要望が強かった中学校給食の実現に関しては、数十年来の課題でもあり、一般質問でも何度も取り上げてきました。さらに研究を深め、町の将来のためにも必要な施策として、執行部と議論をしていきたいと思います。

議員コメント

PTAのみなさまからは、これからの須恵町を支えていく思いを深く感じました。 私たち議会も、子どもたちのこと、地域のこと、住みやすい町づくり、ふるさととし ての町づくりなど、語り合いたいことがたくさんあります。

今後も意見交換の場を設けて、忌憚なく町政を語り合える関係を続けてまいりたい と思います。

須恵町未来予想図カフェの様子







